



就任ご挨拶

2020年 5月15日

日本チェーンストア協会
会長 小川 信行

平素は協会活動に格別のご高配を賜り、衷心より御礼申し上げます。

このたび5月15日、弊協会令和2年度通常総会において、小濱裕正前会長の後を承け日本チェーンストア協会会長に就任いたしました、株式会社東急ストアの小川信行でございます。就任にあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

本来であれば、直接拝眉の上、ご高説を賜るべきところですが、現状をご賢察いただき、書中にてご挨拶申し上げますこと、ご容赦、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、最前線でご尽力いただいている医療従事者の皆様に感謝いたします。また、皆様におかれましては、この困難な時期を乗り越えるため、可能な限りの対策を日々取り組まれていることと存じます。

本年4月7日に緊急事態宣言が発出されましたが、チェーンストア各社はこの緊急事態宣言下においても、地域のライフラインとして営業継続を求められ、多くの皆様のご協力の下、営業活動を続けております。生産者様、メーカー様、問屋様、物流業者様をはじめ、店舗設備保守や、システム関係者の皆様を含めまして、日々の円滑な営業のため奮闘していただいている全ての皆様に心より感謝申し上げます。

また、店舗では新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて、様々な施策を強く進めております。例えば、従業員のマスクの着用や店舗内の消毒、三密を避けるためのオフピークでの来店案内や、混雑時の入店制限等であります。来店時のマスク着用や少人数での来店のお願ひ、会計時のソーシャルディスタンスの確保等、買い物時のご不便をお掛けしている中、ご理解ご協力をいただいている多くのお客様にも改めまして感謝を申し上げます。

新型コロナウイルスとのたたかいは長期間、広範囲に渡ることが予測され、今後の景気後退が懸念される場所でもあります。また、このことを契機とし、新しいライフスタイルが模索されている中、現状の生活やビジネスが大きく変わることに注視する必要があります。

直近で取り組むべき課題認識ではありますが、「店舗やサービスの在り方の課題」「雇用に対する課題」「社会の持続可能性に対する課題」が中心的な課題であると認識しています。

「店舗やサービスの在り方の課題」については、これまで地域で果たしてきた役割の中で磨き上げ継続していくことと、チェーンストアが今後改革しなければいけないことがあると考えます。今のままの店舗の形やサービスで良いのか等、事業構造そのものの改革を進めていく必要もあると考えます。具体的には今も拡大し

ているネットの活用やコミュニティとしての店舗の活用、SNS や店舗での情報発信が重要になると考えます。

「雇用に対する課題」、特に人手不足の解消は、私たちにとって喫緊の大きな課題であります。人口減少と急速な高齢化社会において、継続的な雇用の確保と必要な人材を採用するための取り組みを、協会をあげて推進してまいります。更には、従業員のニーズに合った働き方を提供できるような取り組みも重要ととらえております。チェーンストアの従業員の7割以上がパート社員やアルバイトであります。雇用形態も異なり、従業員それぞれの働き方に対する考え方も異なるため、従業員のニーズに合わせた制度を多種多様に整えることが求められています。また、社会保障や配偶者控除等、労働者を取り巻く諸制度は適用範囲の設定が複雑で、パート社員にとっても分かりにくい状況でありますので、パート社員にも分かりやすいような制度や適用範囲の設定を求めてまいります。

「社会の持続可能性に対する課題」とは、社会を子供や孫の世代まで持続させるための環境対策であり、地球温暖化や海洋プラスチックや食品ロス等の課題に対し、お客様が混乱することがないように、持続的な活動を企業とお客様が一体となり取り組む必要があります。その象徴的な取り組みであります「レジ袋有料化義務化」については、法令やガイドラインに基づきお客様のライフスタイルの変容に繋がるよう確実に進めてまいります。また、食品ロスについては、発注精度を高め、商品管理の適正化を進めるだけでなく、納品や販売期限の問題等の、商流、物流やお客様のご理解・ご協力を含めた総合的な対策が必要であり、食品リサイクルの推進と合わせて取り組んでまいります。

この他にも、来年3月31日に期限を迎える消費税の総額表示の義務づけ廃止要求など、消費税を巡る課題をはじめ取り組むべき課題は山積みではありますが、これらに対し、社会環境の変化やお客様の要望の変化を迅速にとらえ、柔軟かつ積極的に対応してまいります。

1967年弊協会発足にあたっての声明書には「いかなる場合も消費者の立場に立って、考え、決断し、行動することこそ、我々のつねに変わらぬ商業者としての姿勢」であり、更に「日本のチェーンストアは消費者の満足と、より高い生活水準こそ、我々の創り上げるべき価値である」と謳っております。私たちの使命は地域のお客様の日々の幸せをお手伝いすることです。

地域の生活を守るためのライフラインとして食料品や生活必需品の安定供給を行うことは協会設立以降常に私たちの責務であり、昨今の状況において、やはり地域に店舗があること、店舗に商品があることが地域社会の安心感に繋がっており、私たちが地域の生活を支える重責を担っていることを痛感しております。しかし、デジタルトランスフォーメーションが進み社会や消費者の価値観が変化している中、今後私たちには更なる役割が求められております。それは、お客様の社会との繋がりや社会的な価値の提供であり、モノの豊かさを提供するだけでなく、お客様の幸せのため地域に根差し、地域社会との連携を高めた街づくりの一翼を担い、お客様と地域や社会との接点や連携を高める役割を果たすことでもあります。

新たな体制でのスタートとなりますが、皆様とともに歩み、そしてご賛同いただける企業様と地域に根差した協会活動を実施し発信してまいります。つきましては、微力ではございますが、協会の発展に一層心を引き締めて努力いたす所存でございますので、今後とも倍旧のご支援ご高配を賜りますようお願い申し上げます。皆様のますますのご健勝とご発展をご祈念いたしまして、就任のご挨拶とさせていただきます。